

記入例

単独申請
(大学、研究機関)

※行は追加・削除しないでください (行の高さは変更可能です)

1. 過去における本補助金の支援実績

実績の有無(いずれかに○)

①実績ありの場合、確認事項

<input checked="" type="radio"/>	①実績あり
<input type="radio"/>	②実績なし

→ 査定状況等報告書を提出している

2. 申請者の保有特許権の他者への実施許諾率

・文部科学省の公開情報を使用しない場合は、以下に記入してください。

国内特許権の保有件数	うち実施許諾中の件数	実施許諾率
927	65	7.0%

※根拠となる公開情報があれば、併せて記入してください。

名称:		URL:	
-----	--	------	--

※研究機関は記入必須。
※令和4年3月31日調査時点の値。
※確認のため、必要がある場合には、実施許諾契約書の写し等の提出を求める場合があります。

3. 申請者の外国出願比率

・J-PlatPatを用いた具体的な検索方法は別途資料を参照。
・代理調査を希望する場合、サポートデスクにご連絡ください。

出願国	件数	検索に用いた出願人名
国内	日本	763 '国立大学法人〇〇大学' '××国立大学機構'
外国	米国	251 '〇〇 university' '×× ……'
	欧州	219 '〇〇 university' '×× ……'
	中国	141 '〇〇大学' '×× ……'
	韓国	47 '〇〇디아가쿠' '×× ……'
外国出願比率	46.3%	

事務局確認のため、J-PlatPatに貼り付けられる形式で記入してください。

4. 了承事項等

内容を確認のうえ、すべての項目にチェックしてください。

- 本申請書において交付を申請する外国出願（共同出願の場合は、自身の持ち分について）は、本支援以外の国費又は国費を財源とする資金による支援に対して申請中でなく、採択もされていない。
- 当補助金の事業において、外国出願に関する代理人契約、出願準備、出願手続きなど、交付決定後に行った（発注した）作業に係る経費のみが助成対象となることを了承した。
- 実施要領第2条第1項第5号に定める事項（審査請求が必要なものについては、必ず審査請求を行うこと、中間応答の必要が生じたものについては、やむを得ない場合を除き応答すること）について了承した。
- 実施要領第11条第1項に定める事項（様式第3による計画変更手続きを行わずに実施する、本補助金に申請・採択された内容と異なる出願（出願計画の変更）は認められない点）について了承した。
- 実施要領第20条第2項に定める事項（間接補助事業者の名称、所在地、交付の決定を受けた出願件数、法人番号、採択日、交付決定日、交付決定金額、確定金額の公表）について了承した。
- 実施要領第21条第1項に定める事項（補助事業者の承認を受けないで、自ら放棄又は取下げ等を行わないこと）を了承した。
- 事業完了後、やむを得ない事情により、自ら放棄又は取下げを行わなければならない場合には、必ず事前に補助事業者へ連絡し、承認を受けることを了承した。
- 実施要領第21条第1項に定める事項（採択案件の査定状況等報告書の提出）、実施要領第21条第2項に定める事項（補助事業完了後5年間の状況調査（フォローアップ調査、ヒアリング等））について了承した。

5. 申請担当者

申請書への質問や交付決定通知書等の重要な連絡をしますので、実際に事務局と連絡がつく方の情報を記入してください。

法人名	国立大学法人〇〇大学		
部署及び職名	知財課 課長		
担当者氏名	△△ ●●		
電話番号	03-xxxx-xxxx	メールアドレス	〇〇_●●@△△.com